「キャリア教育」って何？

キャリア教育と聞いて、どのようなことを思い浮かべますか？

・将来や仕事について考えること
・企業等への職場体験を行うこと
だけではありません。

千葉市が進めるキャリア教育

将来の予測が困難な時代と言われる中、一人ひとりが自分のよさや可能性に気付き、自ら未来を切り拓いていくことができる子どもの育成を目指します。

学校での取組みの様子

各学校では、「目標をもって取り組む」「友達と協力して課題を解決する」「活動や学びを振り返る」ことなどを大切にして、教育活動に取り組んでいます。

キャリア・パスポートの作成

学習や行事などの学びを振り返り、気付いたことやがんばったことなどを記録することで、自分のよさに気付くことができます。

キャリア・パスポートとは、子ども一人ひとりの学びや成長を記録し、積み重ねていくものです。

様々な仕事があることを知り、将来の選択肢が一つ増えました。

企業等による出前授業

実際に働く人のやりがいや努力、工夫等を聞くことで、多様な生き方や進路・職業についての視野を広げることができます。

勉強は将来のためだとわかり、これからもがんばろうと思いました。

基本方針を策定しました！
くわしくはこちら

問い合わせ　教育改革推進課　TEL 043-245-5936

確かな学力を育てるために

令和5年度千葉市学力状況調査・意識調査の結果から

本市では、毎年小学3・5年生、中学2年生を対象に、千葉市学力状況調査・意識調査を実施し、結果を分析して、日々の学習指導の改善に生かしています。令和5年度調査結果から一部をご紹介します。

1. 学力状況調査

小学3・5年生、中学2年生の学力習得状況

各教科の平均点

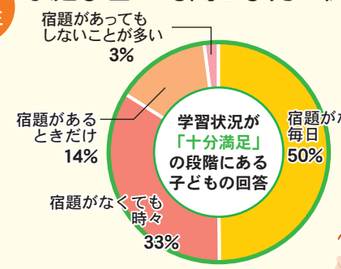
学年	国語	社会	算数・数学	理科	外国語・英語
小学3年生	61.2	76.6	66.2	78.7	—
小学5年生	64.1	79.9	60.5	76.6	89.3
中学2年生	66.8	58.5	56.7	58.9	61.3

小学3年生は国語、小学5年生は国語と外国語において昨年と比べ、概ね良い結果となりました。中学2年生も国語が高い点数となっています。

2. 家庭生活に関する意識調査

中学2年生

家庭学習の時間と学力の関連



各学校ではこのように取り組みます

基礎学力の定着に向けて

授業のねらいを明確にして、考えを伝え合い学びを高め合う学習活動を行い、まとめと振り返りを充実させ、内容の定着を図ります。

探究的な学びの推進

多様な他者と協働して主体的に関わろうとすることで、最適な答えや納得した答えを生み出せるような学びを推進します。

ICTを活用した学びの充実

・ギガタブを活用し、自他の考えを瞬時に視覚化、共有化しています。
・一人ひとりに応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を提供します。

家庭での生活を振り返ってみましょう

家庭での学習の様子と正答率については相関関係が見られます。授業の復習を兼ねて宿題に取り組むことも大切です。ギガタブなどのICT機器を使って深く調べたり、苦手な教科の教科書やノートをもう一度読み返したりするなど、毎日無理なく続けられるような取組みを家庭で話し合ってみましょう。

問い合わせ　教育センター　TEL 043-285-0900 / 教育指導課　TEL 043-245-5981

千葉市発祥！ 世界最古の花 オオガハスを育てています。

瑞穂小学校の取組み（4年生）

毎朝、池に水を入れたり藻を取ったりすることが大変でしたが、咲いたハスの花はきれいでした。これからもハスを大事に育てていきたいです。

教育活動 × 都市アイデンティティ

瑞穂小学校では、年間を通じて、オオガハスと関わり学びを深めています。秋には、学習発表会を予定しています。

「花のあふれるまちづくり」
シンボルキャラクター ちはなちゃん

1951年、大賀一郎博士と地元検見川の小中学生らによって発掘され、2000年の時を経て蘇りました。

現在は分根され、各地で美しい花をみることができますが、そこには、先人の努力や思いがつまっています。

花園中学校の取組み（ボランティア活動）

歴史あるオオガハスが枯れないように、責任をもって世話をしています。
花園地区ゆかりの花なので、誇りをもって育てていきたいです。

問い合わせ　企画課　TEL 043-245-5908